

「なら・図書館に集う会」令和7年度総会 概要報告

日時：令和7年6月17日（水） 14時～15時

会場：奈良県立図書情報館 1階経営委員会室

出席状況：会員9名（うち役員7名） 委任状17名 事務局4名

【概要】※敬称略

1. 開会

出席者紹介

2. 挨拶

理事長 花山院 弘匡

奈良県立図書情報館 館長 千田 稔

3. 会議の公開について

資料2「会議の公開等について」に基づき事務局から説明。議事概要については後日当館ホームページで公開する。

以後の議事は、花山院理事長が議長となり進行。

4. 議事

（1）令和6年度収支決算・事業報告について

第1号議案「令和6年度 なら・図書館に集う会 収支決算・事業報告」に基づき事務局から説明。瀬川監事による監査の結果、本会の会計が適正に執行されたことを報告。

→異議なく承認

（2）令和7年度 収支決算・事業計画（案）について

第2号議案「令和7年度 なら・図書館に集う会 収支予算・事業計画（案）」に基づき事務局から説明。令和7年度事業として、秋以降に講演会の開催を予定。

→異議なく承認

（3）報告事項

・奈良県立図書情報館開館20周年イベントについて、「ハタチ 奈良県立図書情報館 開館20周年イベントプログラム」パンフレットに基づき事務局から説明。

（4）その他

今後、図書館情報館に多くの方が訪れていただくために必要な取組について意見交換を行った。

(主な意見)

- ・図書館情報館の SNS を活用した動画での情報発信が重要である。情報発信というより人と人がつながるイメージ。
- ・以前、図書館情報館でビブリオバトルを行っていたが、それを動画でアピールすれば、人とつながるイメージになるのではないかな。
- ・20 年間で図書館情報館のイベントに多彩なゲストに出演いただいていた。これまで出演された方々のトークセッション動画を作成すると面白いのではないかな。図書館情報館にはたくさんの魅力があるが、それを発信しないと広がらない。20 周年イベントプログラムの「ハタチ」というタイトルも面白い。20 年でハタチというのは当たり前のようなようだが、こういった見せ方はあまり思いつかない。こういったタッチで広げていけば良いと思う。
- ・情報発信の方法を工夫して、人が集まる努力を続けて欲しい。
- ・20 周年イベントは良いと思うが、少しシニア向けに偏っているように思う。若者に向けた取り組みを増やして欲しい。
- ・他の図書館にないような魅力を探していくことが重要。
- ・例えば、美術品や芸術品の寄贈を募って展示してみるのも話題になるのではないかな。レプリカでも手で触れることができて面白い。寄贈が難しければ、借り受けて展示しても良いと思う。

以上

5 閉会

(文責：事務局)